

# 社会科の授業づくり

## ～学習課題の在り方～

岐阜県教育委員会

令和6年3月 更新

# 1 学習課題（学習問題・課題）とは

## 学習の問題を追究したり解決したりする活動 （問題解決的な学習）

単元などにおける学習問題を設定し、その問題の解決に向けて諸資料や調査活動などで調べ、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考えたり、社会への関わり方を選択・判断したりして表現し、社会生活について理解したり、社会への関心を高めたりする学習

# 1 学習課題（学習問題・課題）とは

## 「課題を追究したり解決したりする活動」

単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、諸資料や調査活動などを通して調べたり、思考・判断・表現したりしながら、社会的事象の特色や意味などを理解したり社会への関心を高めたりする学習

# 1 学習課題（学習問題・課題）とは

小学校・中学校の社会科における学習課題

**社会生活や社会的事象の特色・意味などを理解したり社会への関心を高めたりする学習上の課題**

# 1 学習課題（学習問題・課題）とは

社会的事象

気づき

- 「～している。」
- 「～に広がっている。」

疑問

- 「なぜ～なのだろう。」
- 「どのように～なのだろう。」
- 「どうすればよいのだろう。」

単元を通して、  
単位時間において、

追究して解決していく **問い**

## 2 学習課題の役割 – (1) 「単元の学習課題」

〈単元の学習課題〉 単元を通して、追究して解決していくもの。

### 単元全体の問い



- ・ 児童生徒が、単元の目標を実現していく。
- ・ 単元の学習を方向付ける。

(例) 小学校第3学年「地域の安全を守る働き」

火事からくらしを守るために、だれが、どのようなはたらきをしているのだろうか。

## 2 学習課題の役割 – (2) 「単位時間の学習課題」

〈単位時間の学習課題〉 単位時間において、追究して解決していくもの。

- 各時間の学習の目標（ねらい）を実現する問い
- 単元の目標を実現するために、解決しなければいけない複数の問い（小さな問い）

### 単元の学習課題

火事から暮らしを守るために、だれが、どのようなはたらきをしているのだろうか。

(例) 小学校第3学年  
「地域の安全を守る働き」

### 第1時 学習課題

火事が起こると、誰が、どのようなことをするのだろうか。

### 第7時 学習課題

消防署で働く人たち以外に、他の仕事をしている人が消防団員として消防活動をしているのはなぜだろう。

## 2 学習課題の役割 – (2) 「単位時間の学習課題」

### <単位時間の学習課題>

- 「～について知りたい。」

関心

- 「〇〇について…から調べる必要がある。」

見通し

- 誰がどうやって火を消すのか。
- 真夜中はどうしているのか。

- 消防署員の仕事を調べよう。

学習課題

火事がおこると、だれが、どのようなことをするのだろう。



### 3 学習課題の種類

(1) 社会的事象から**事実**を捉える。

- 「どんな～があるのだろうか」
- 「どのくらい～だろうか」
- 「どうやって～なのだろうか」
- 「～はどう変わったのだろうか」 等

(例) 小学校第3学年「地域の安全を守る働き」

わたしたちのまちには、どんな消防施設があるのだろうか。

火事の現場にすぐにかかけつけるために、署員や地域の人はどうのようにして連絡を取っているのだろうか。

### 3 学習課題の種類

(2) 社会的事象の**意味**や**意義**について追究する。

- 「（～なのに、）なぜ…なのだろう。」
- 「～できるようになったのはなぜだろう。」
- 「Aが～したことは、Bにとって…か。」 等

(例) 小学校第3学年「地域の安全を守る働き」

火事時には、消防署員が協力して対応するのに、どうして消防団員の人たちは、消防活動をしているのだろう。

### 3 学習課題の種類

(3) 社会との関わり方を**選択・判断**する。

- 「～のために、これからどうすべきだろう。」
- 「これからは何が大切なのだろう。」
- 「～のためにどのように関わっていくとよいのだろうか。」 等

(例) 小学校第3学年「地域の安全を守る働き」

これまでの学習を踏まえて、地域の安全を守るために、自分たちが取り組むべきことは何だろうか。

# 社会科の授業づくり～学習課題の在り方～

岐阜県教育委員会